



今庄宿プロジェクト

去る 10 月 20 日に昭和会館で今庄宿プロジェクト協議会 平成 28 年度第 2 回運営委員会が、田中会長他 20 名出席のもと開催されました。歴史部会など各部会の活動報告のあと、次のことについて協議され承認されました。

- ★ 一般社団法人 旅の宿 今庄 “夢乃舎”における齋藤家の運営内容
- ★ 今庄宿プロジェクト協議会のロゴマークとタグライン
- ★ 平成 28 年度事業の進捗状況



▲ 10/20 運営委員会の様子

ロゴマーク



タグライン

時と人、歴史息づくまち。

〈コンセプト〉

かつて旅人がこの宿場町で人に触れ、心に触れることで様々な文化が混じり合い、賑わいをみせたであろう「旅情」が息づくまち

“今庄宿”豆知識 その7

北国街道の大宿駅“今庄宿”

江戸時代の旅人の 1 日の旅程は男性で十里、女性で八里を見込んでいました。北ノ庄城下から今庄までの距離が約八里 (約 31 km) であったので、北ノ庄城下を早朝に出発した多くの方が今庄に宿泊しました。1725 年 (享保 10 年) 当時の今庄宿の駅馬数は福井、金津、府中に次ぐ大宿駅でした。松尾芭蕉も 1689 年 (元禄 2 年) 8 月 13 日の夜、「義仲の 寝覚の山か 月かなし」* の句を残しています。

※句意：燧ヶ城は源平合戦の古戦場で、木曾義仲の寝覚の山であろうが、眺める月ももの悲しい

■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013

きとっけ今庄 今庄宿プロジェクト

検索



北国街道 今庄宿

お土産品がついに完成！

宿場町で旅行く人々にこよなく愛され、江戸時代から数百年の歴史をもつ 4 つの酒蔵がここに集結

「歴史が醸す四蔵元物語」

今庄観光協会が四軒の蔵元の協力を得て、ついに完成！

こだわりの純米酒

お出かけの際の手土産に是非どうぞ。

■ 問合せ 観光まちづくり課

☎ 47-8002

11/12
新登場！



料 金：1,800 円 (税抜き)

内容量：180ml × 4 本

■ 問合せ 今庄観光協会

TEL 45-0074